

# ゲームの移り変わり

11班

## 動機

ゲームの移り変わりでその時代時代での文化や価値観の違いを明らかにしたい！

そのゲーム自身の技術の進歩が知りたい！

# 調べたもの

たまごっち



ニンテンドーDS



# たまごっちの移り変わり

## 第1期（誕生期）



当時のゲームよりもすごいところ

- 三つのボタンがあり簡単に操作できる
- 動物アレルギーの人でも育てることができる
- ちっちゃくて持ちほこびができる



欠点

- 一人でしか遊べないので、友達と一緒に遊べない
- ちっちゃいので見にくい
- 画面がモノクロなので見にくい

# たまごっちの移り変わり 第2期（ツーン期）



前回よりも変わったこと

- 赤外線通信がついて、友達と通信できるようになった
- 新しいキャラクターが増えてもっと遊べるようになった
- ゲーム店ででかたまごっちが設置され、一通り遊んだ後でも新しいミニゲームやキャラクターで遊べる

# たまごっちの移り変わり 第3期（カラー期）



## 前回よりも変わった点

- 大きくなって画面が見やすくなった
- カラーになったことで表情や道具などがとてもわかりやすくなった
- 自分のオリジナルキャラクターを作れるようになった
- 通信機能が強化され、かざすだけで通信できるようになった

# ニンテンドーDSの移り変わり

## 初代DS,DS Lite期



当時のゲームよりもすごかったところ

- ゲーム画面が2つあり、2つの情報を同時に映せる
- ボタンだけでなく、タッチペンを使って、画面にタッチして操作できる
- マイクを内蔵しているのでしゃべって操作もできる
- インターネット通信ができる



欠点

- 機能が多いため、小学生にとっては重い
- 同時期発売のPSPと比べて画質、音質ともに悪かった

# ニンテンドーDSの移り変わり DSi,DSiLL期



## 前回よりも変わった点

- カメラ機能が追加されたので、どこでも簡単に写真を撮ることができる
- 音楽を入れて聞くことができる
- Wi-Fi対応になってもっと簡単にインターネットを使えるようになった
- 前よりも画面の割合が大きくなった

# ニンテンドーDSの移り変わり 3DS, 3DSLL, New3DS, New3DSLL期



## 前回よりも変わった点

- 3D機能が追加され、メガネなしで3Dに見えるようになった
- 本体を傾けたり、動かすことでゲームをプレイしているようになり新しい感覚でゲームができるようになった

## まとめ

子供のころ、ありえないと思っていた遊び方が現実になっていて技術の進歩はすごいと思った。  
塚本樹生

時代と共に発展する人間の発想はすごいと感じました。  
若林 茉樹

昔は1人だけで遊ぶものだったゲームが通信により誰かと一緒に楽しめるようになったことが、ゲーム自体の発展と今も続く人気に繋がっているのではないかと思います。  
村上礼実

その時代時代で最新の技術を使って新しい遊び方を生み出している

広場や公園などの安全な遊ぶ場所がどんどんと少なくなっている中で、ゲームが子供同士のコミュニケーションツールの一つとして広まった

自分が思っているよりはるかに早く技術が進歩しているので改めて日本の技術がすごいと感じました。  
露木野亜

# 画像元

- ▶ たまごっち
  - ▶ (製作:株式会社バンダイ,企画,開発:横井昭裕,  
たまごっち公式ホームページ:<http://tamagotch.channel.or.jp/index.php>)
- ▶ ニンテンドーDS,DSi,DSiLL,3DS,3DSLL,New3DS,New3DSLL
  - ▶ (製作:株式会社任天堂,当時代表:岩田聡,  
ニンテンドーDS公式ホームページ:<https://www.nintendo.co.jp/ds/>)